

令和
元年!

パター

一氣試打

PUTTER
18本



一流プロが愛用する人気ブランドを厳選!



他のギアと比べて圧倒的にバリエーションが多いパター。令和元年の今年も新モデルが続々と登場しているが、その進化はどこにあるのか?好評連載「カノマタギア深層の真相」とコラボした一気試打で人気パターを徹底チェックしました。



最新パターの
進化のヒミツを
鹿又が解説!

解説・試打=

鹿又芳典

●かのまた・よしのり／1968年生まれ。ツアープロから競技アマ、シニア世代まで幅広いゴルファーから信頼されるカリスマクラブマン。ジュニアゴルファーの育成にも注力している。自身のブログでもギアに関する情報を発信中。鹿又芳典ゴルフブログ(<http://golf-baka.com/>)



編集部員も打ってみた!

須能八子



大浪松之介



●すのう・はちこ／ワッグル編集部員。ベストスコア116。やたらと多いパット数を少しでも減らしたい、ゴルフ歴2年の初心者。

●おおなみ・まつのすけ／ワッグル編集部員。ベストスコア75。好みのタイプはピン型で、パターはどちらかと言うと得意。

パット
上達の
裏ワザ!
PART
5

構成=野中真一
写真=相田克己
協力=ジャパンゴルフスクール

それぞれの形状に新テクノロジーがあった！

パターの進化には 3つの道がある

ドライバーのように
大型ヘッド一色にならない

例えばドライバーであれば大型
ヘッドが主流になると、どのメー
トなど、最新の形状だけでなく伝
統的な形状も現役バリバリの人気
モデルとして残っています。一流
プロでもブレード型一筋の選手も
いれば、大型マレットを好む選手も

1 王道

ブレード型のまま、やさしさを追求



一見、オーソドックスに見える『クロノス』のブレードパターですが、重心をヘッド中央に合わせていたり、400グラムを超える超重量ヘッドにすることで、ブレード型とは思えない安定感があります。ヘッドの慣性モーメントはマレット級だと思います

2 視覚

新アライメントで構えやすさアップ



キャメロンの新シリーズ『ファン
タムX』には、歴代シリーズにない
くらいクリアなカラーでアライメ
ントが入っています。他社でも黒
ヘッドに白ラインなど、よりコン
トラストをハッキリさせたり、太
いラインのアライメントが増え
てきたのも今年の特徴だと思います

メーカー別に
進化の方向性が
違うのが
パターの特徴です！

3 機能

斬新な新テクノロジーを搭載



もちろん、慣性モーメントを高く
するのも機能の一つですが、『クリ
ープランド』のパターでは、ボール
の半径21.35mmの高さに合わせ
たアライメントにしたり、ブレ
ード型とマレット型でミーリングを
変えるなど、新しいテクノロジー
を採用していることも注目です

もいるので、これだけバリエーシ
ョンが多くなるのです。
進化の方向性としても、それぞ
れの道があります。大きくわける
と王道のブレード型でやさしさを
追求、アライメントなどで視覚的
に進化するタイプ、今までにない
視点の新テクノロジーをプラスし
た新モデルもあります。とにかく
パターは、バリエーションが多い
のですが、「この新モデルはどこが
進化しているのか」を分析すると、
そのパターの特性が見えてきます。



ツアープロはシャフトを替えている

パターのシャフトも 軽 硬 が流行！

これまでパターの進化と言えば
ヘッドの性能が主役だったが、
今年はパターシャフトに
大きな進化があるようだ。

すでに米国ツアー・や日本ツアー
でも話題になっている、カーボン
とスチールを融合した『ストロー
クラボ』のシャフトですが、本当
にすごいのは融合したことではあ
りません。シャフトが軽く・硬く
なったことで、グリップとヘッド
が重く感じられてカウンターバラ
ンスになることです。効果として
は、すごくストロークの再現性が

上がった感覚です。軽くするだけ
のですが、一定の硬さを出すため
にスチールを入れたことで、安定
感も高めているのです。
そのトレンドは、オデッセイだ
けではありません。『スパイダ
ーX』のシャフトも、KBSシリ
ーズで最も硬いクラスのシャフトに
なつていて、ヘッドのブレを抑
える効果をプラスしています。また、
米国発の『クロノス』も手元側が
カーボンで、その先がスチールに
なっているのですが、その接合部
分で余計な振動を抑える構造にな
っています。

これまでパターはヘッドで選ぶ
人がほとんどだと思いますが、今
年のパターはシャフトに注目して
おもしろいと思います。

シャフトの軽量化で
カウンターバランスに

強めに打てば「生涯パット数」は減る!

ゴルフ

GOLF 7 2019
July
定価670円

特別公開! パット専門ラボで学ぶ
3つの極意

- 1
ボールは
ぼんやり
見る

- 2
胸を
左右に
小さく回す

- 3
パターは
2本
使い分ける

パッティング 上達の 裏ワザ

女子プロたちが
教えてくれた

アドレスの基本

前傾角度	浅め	→ イントゥインに振れる
	深め	→ ストレートに振れる
握り方	順手	→ 転がりがよくなる
	クロスハンド	→ ラインに乗る
手元の高さ	高い	→ 軌道がブレにくい
	低い	→ 感性を生かせる

即実践! ライン読みのコツ

- カップの「どこから」入れるか決める
- 曲がりの頂点にフェースを向ける

パットもフィニッシュが大事!

- ストローク中は目線を動かさない
- カップインまで止まったまま

プロのパターって何か違うの!?

人気女子プロ

15人の
パター拝見!